

2021年

梅まつり俳句優秀作品

榎本 達 選

特選（一般の部）

冬木の芽薬舗の黒き小抽出し

評 園内に移築された土蔵造りの薬舗があり、柱も抽出しも黒光りしています。季節を表す「冬木の芽」が利いていると思われれます。

横浜市 藤田 藍

カステラの粗目をがりと梅見ごろ

評 粗目(ざらめ)を「がり」と噛んでカステラを味わっています。よき梅見の一日だったでしょう。

八王子市 山本 昭仁

日本の壁てふ蔵や梅真白

評 日本らしい土蔵の白壁と梅花の白さとは通じるものがありそうで、巧みな取合わせだと思われました。

府中市 柿谷 妙子

枝振りの良き梅林をたもとほる

評 手入れの行き届いた梅林をいきつ戻りつして佳句が生まれましました。

府中市 芝 喜久子

西望の「無限」の像や野梅咲く

評 長崎の「平和祈念像」を制作した北村西望の「無限」が梅林にあります。力を秘めた野梅とうまくマッチするようです。

府中市 小林美智恵

特選（小・中学生の部） 該当者なし

佳作（一般の部）

古民家の広き土間にも梅明り

府中市 村田 暹

春風と遊ぶつぐみとかくれんぼ

川崎市 坂田 伸子

野梅なる細枝透かして富士白し

府中市 直木 葉子

三猿の庚申塔やさくら草

府中市 林 登紀子

名札下げ競ふかに咲く梅の花

府中市 勝浦 孝夫

まんさくのまつげのやうなやさしさよ

府中市 山田 節子

多摩川を見下ろす丘の梅林

府中市 浅田 章

観梅や身ほとり絶えず水の音

府中市 志田 礼子

ここち良き郷土の森の梅日和

昭島市 柴 由紀子

梅が枝に鳥戯れて多摩の里

金沢市 大西 明夫

佳作（小・中学生の部）

ここへきてたのしかったようめのはな

府中市 こうちりかこ 六歳

陽気だなとつてもきれいな梅の花

稲城市 二川 夏海 中一

かれた木にかおりさかせる梅の花

府中市 荒木 貫輔 小二

上見上げうめの花からのぞく空

渋谷区 熊谷まりな 小三

空見上げ梅がさいたら笑顔さく

渋谷区 鈴木 心遥 小三

【榎本 達】

昭和二十三年東京都府中市生まれ。市村究一郎に師事。俳人協会会員。

（敬称略 新漢字・歴史的仮名遣い 順不同）